

《参考》 整備の際の基本的な寸法

幅員	基本となる寸法の考え方	備考
80 cm	車いすが通過できる寸法	J I S規格最大寸法 ・手動車いすの寸法 全幅70 cm 全長120 cm
90 cm	車いすで通過しやすい寸法 通路を車いすで通行できる寸法	
120 cm	通路を車いすで通行しやすい寸法 人が横向きになれば車いすとすれ違える寸法 松葉つえ利用者が円滑に通過できる寸法	
140 cm	車いすが転回（180° 方向転換）できる寸法	
150 cm	車いすが回転（360° 方向転換）できる寸法 人と車いすがすれ違える寸法 松葉つえ利用者が円滑に上下できる階段幅の寸法	
180 cm	車いすが回転しやすい寸法 車いす同士が行き違いやすい寸法	

(参考) 上記の元となっている寸法体系 ○…利用が可能である寸法
◎…利用が容易である寸法

	80	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	210
車いすが通過	○	◎										
松葉つえで通過					◎							
車いすで通行		○			◎							
松葉つえで通行					◎							
車いすと人のすれ違い					○			◎				
車いすが方向転換							○				◎	
車いす同士のすれ違い											◎	
車いすが回転								○				◎
松葉つえで階段を昇降					○			◎				